

# 全日本年金者組合 神奈川県本部

〒231-0032

横浜市中区不老町1-5-11 K-SPIREビル4F  
TEL: 045-663-4061 FAX: 045-663-4062  
メール: info@nenkinkanagawa.com

11月30日現勢 (12月集計中) 組合員紙 8,721人  
機関紙 5,269部  
2024重点署名 1,661筆

# 年金者 しんぶん

神奈川県版 第441号 2025年1月15日

## 全日本年金者組合中央本部

〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-60-20天翔大塚駅前ビル

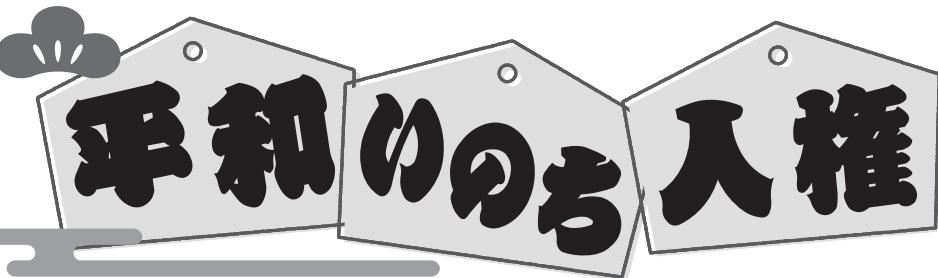
TEL. 03(5978)2751 FAX. 03(5978)2777

発行人 杉澤隆宣 月刊1部100円 送料70円

■年金相談会

2月11日(火) 午後1時~4時、県本部事務所

事前に電話いただければ幸いです。



## 高齢期を いきいきと



女性差別撤廃条約について討議 40支部 67人参加



村田執行委員長

明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。昨年は元旦早々の能登半島地震で始まりました。もう1年が経ちましたが、未だに家に帰れず、避難場所で年を越した方もお害に会われている方も多くおります。国の救済支集中豪雨により各地で被害に会われている方も多くあります。國の政治資金問題では裏金や政治資金問題が表に出て国民の怒りとなりました。その結果、総選挙では自公の過半割れになり、少数与党政権は自公だけでは運営が難しくなってきました。また、世界的には昨年「被団協」がノーベル平和賞に輝きました。毎日、毎

援はどうなっているので

しょう。昨年の夏は酷暑で避難生活をされている方は大変なご苦労をされ

たこと思います。気候温暖化対策も緊急の課題です。そういう中、国会では裏金や政治資金問題が表に出て国民の怒りとなりました。その結果、

総選挙では自公の過半割れになり、少数与党政権は自公だけでは運営が難しくなってきました。また、世界的には昨年「被団協」がノーベル平和賞に輝きました。毎日、毎

月コツコツと街角で署名行動やあらゆるところで戦争(被爆)の恐ろしさを語ってきた方々が世界で認められました。日本は今こそ核兵器廃絶、核兵器が二度と使われてはならないと世界に訴えるべきです。しかし政府は核兵器禁止、廃絶、核兵器禁止条約の批准をしていません。早急に批准することを要求していきます。年金裁判も最高裁判での対決になりました。私たちも昨年12月に決起集会を行い、最高裁に向けた決意を新たにしました。全国でも北海道と神奈川だけになりました。

これまでの10年にわたる裁判闘争が成果となる判断が出るよう最後まで頑張ります。物価高騰に歯止めがきかず生活はますます厳しくなっています。

これまでの10年にわたる裁判闘争が成果となる判断が出るよう最後まで頑張ります。物価高騰に歯止めがきかず生活はますます厳しくなっています。

## 「秋の月間」(10月・11月)

達成目標 横浜みなみ支部(9)  
愛川支部(8)  
海老名支部(8)

## 123人加入!

組合員数 16名の減

まつたなど、今の組合の置かれている厳しい状況の表れです。

月間を待たず意識的な取組みで増勢に!

まつたなど、今の組合の置かれている厳しい状況の表れです。

まつたなど

2025年1月15日

## 年金者しんぶん

## 秋の年金学習会

103万の壁 106万の壁 130万の壁  
=大学生? =女性 =社会保険料?

年金制度の基礎と財政検証・年収の壁の2つをテーマに、12月5日、年金者組合神奈川県本部会議室で秋の年金学校が23支部45人の

保険労務士の内山正徳さんより「年金の種類には老齢厚生年金、障

参加で行われました。

第一講座「年金制度の基礎を学ぶ」。社会

害年金、遺族年金の3つがあり約4000万人が受給しています。

年金支給額は年間55兆円。老齢年金は法改正により10年支払うこと

で老齢年金の受給資格

がありました。

午後からの講義は、



広島・長崎の被爆者による草の根運動である日本被団協が核兵器のない世界の実現に向けた努力、特に核兵器

のない世界の実現に向

けた継続した運動と1956以降核兵器の使

用できない世論づくり

の功績により2024

年ノーベル平和賞を受賞しました。

大国が核武装へと世界を導くなか、立ち上がり、かけがえのない

証人として自身の体験を世界に訴え続けてき

ました。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら

に運動を強めていきましよう。

2017年「核兵器禁止条約」が国連で採

択され、2021年の発行に大きな役割を果

たしました。

核保有国が「核抑止力」の強化を進めるも

とで核使用の危機的な

状況が迫っています。

核兵器禁止条約の批准と署名運動をノーベル

賞受賞の契機としてさら